

OS事業者の取組について

2019年12月
事務局

< 「課題及び対策」 抜粋 >

1. 契約時のフィルタリング申込み・有効化措置等の促進

③ 事業者間の連携（OS事業者、コンテンツ・プロバイダ等の協力推進）

フィルタリングにおけるOS事業者が果たす役割の重要性が増していること、また、通信サービスと端末販売が別の主体で行われるケースが増えていくと考えられること等を踏まえると、フィルタリングの説明・設定の促進のためには、携帯電話事業者のほか、OS事業者等においても、プリインストールの検討を含め、自社が提供するフィルタリングに係るサービスや機能等について、店頭スタッフの負荷軽減の観点やユーザー自身による設定の容易化の観点から、説明・設定しやすくするための協力を行うことを検討すべき。

併せて、青少年の利用ニーズの高いSNS等を含むコンテンツ・プロバイダについても、携帯電話事業者と連携して青少年の利用環境整備に努めるべき。

【Appleの取組】

- 販売店舗（例：キャリア・代理店・量販店等）における説明力の強化のための支援として、販売スタッフ向けの定期的な集合・オンライン研修での説明を実施。
- フィルタリングを含むペアレンタルコントロールを実現する「スクリーンタイム」の設定方法や活用の仕方について、動画の作成・公開等を実施。



【Googleの取組】

- 通信事業者等に対し、「ファミリーリンク」に関する学習コンテンツの提供（設定手順を図解した資料等）や、店頭案内資料作成に当たっての協力等を実施。
- Pixelにおいてフィルタリングを含むペアレンタルコントロールを実現する「ファミリーリンク」の設定方法について、動画の作成・公開等を実施。



＜「課題及び対策」抜粋＞

2. フィルタリングを始めとするペアレンタルコントロールの必要性に係る認識の醸成

① 利用者に対するインパクトのある周知啓発方法の検討の実施

一般利用者に対して広くフィルタリングを始めとするペアレンタルコントロールの必要性等の認識を広めるには、インパクトのある効果的な周知の手法や媒体を検討すべき。

② 周知啓発の講座等の一層の推進

青少年及びその保護者がフィルタリングの有用性や機能（サイト・アプリのカスタマイズ機能等も含め）について正しい情報を把握できるよう、青少年の安心・安全なインターネットの利用に係る啓発講座の更なる実施推進を図るべき。

③ ペアレンタルコントロールに係るサービス等の周知強化

低年齢層を含めた青少年のスマートフォンの利用時間が長時間化している状況のもと、青少年及びその保護者のニーズに沿ったスマートフォンの活用を可能としていくため、一部のフィルタリングサービスにおいて、利用時間制限、利用状況確認等の機能が含まれていることを訴求するなど、ペアレンタルコントロールに係るサービスについて、低年齢層の保護者向けなども含め、広く周知を行うことが重要。

〔Appleの取組〕

- アップルストアにおいて、「スクリーンタイム」を含むiOSの機能等について、利用者向けの説明機会を充実（Today at Apple：「プロダクトスキル：ファミリー共有とスクリーンタイム」）。
- e-ネットキャラバン講師向け説明会（勉強会）において「スクリーンタイム」の情報提供を実施しているほか、「情報通信の安心安全な利用のための標語」、「ネットモラルキャラバン隊」、地域の連絡会、地方公共団体等において「スクリーンタイム」に係る情報提供を実施。

〔Googleの取組〕

- 高校生ICTカンファレンス、動画フェスタ等のイベントを協賛・支援するとともに、「ウェブレンジャー」※を実施し、ペアレンタルコントロールの必要性等を周知。

※ 全国の中学生・高校生・高専生が「ウェブレンジャー」となり、与えられたテーマに沿って、インターネットを安心・安全に活用するアイデアを考え、世界に広める活動を展開するプログラム

< 「課題及び対策」 抜粋 >

3. フィルタリングサービスの使いやすさの向上

① 利用者が使いやすいサービスの周知・普及

フィルタリングで制限されているSNSを子供に使わせるためにフィルタリングを利用しない、というユーザーが一定数存在するところ、フィルタリングのカスタマイズ機能（「高校生プラス」モード等の選択を含む。）及びその操作方法についての周知の強化を図ることが必要。また、関係事業者等においてフィルタリングの設定操作の簡略化に向けた検討を行うことが必要。

〔Appleの取組〕

- 説明会の実施、多様な媒体を通じた情報提供の充実等を通じ、「スクリーンタイム」における年齢設定を含む設定方法等の周知を強化。
- AppleのWebサイトにおいて、ファミリーページのトップに「スクリーンタイム」を詳説するとともに、「スクリーンタイム」を含むiOSの機能等についてのオンラインサポートのページを整備するなど、エキスパートによるサポートを提供。

〔Googleの取組〕

- 日本国内における「ファミリーリンク」の利用・閲覧制限機能では、アルプスシステムインテグレーション株式会社等が提供する情報を元に、ローカライズがなされている。
- 2019年夏に、子ども側の端末のみで初期設定が可能なようにユーザーインターフェースを改善。（なお、初期設定後の設定変更については、保護者の端末が必要。）